

「地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会」実施要綱

1 趣旨

行財政改革の中で、平成の大合併が終結し、各自治体においては地域創生の取組が活発化してきた。このことによる地域の活性化の取組みにも推進力が増し、今まさに、地域づくりは「官から民へ、中央から地方へ」の時代となった。

そこで、地域団体・組織、機関という立場でアイデアを発揮し、ネットワークを築き、素晴らしい「デザイン」を描きながら取り組んでいる県内の個人・団体・グループの活動情報を共有し、新たに「我がまちづくり」に生かしていくエネルギーを高めていくために実践交流会を開催する。

2 言葉の意味

「地域発」：県内 18 市町村のいろんな地域から活動情報を発信する交流会とする。

「活力」：参加者が活力を貰う交流会とする。

「発展」：「次世代を担う子どもたちの育成や街づくりによる地域の発展」をテーマとする。

「安心」：テーマ実現により、子どもや高齢者の安全・安心、地域産業等の発展による安心な地域づくり等を目指した交流会とする。

「デザイン」：新しい発想、地域の個性・独自性等がデザインされた交流会とする。

「実践」：実践していることの交流会とする。

3 対象

(1) 大分県内の地域活動をする個人・団体・グループ及び行政・学校関係者等、趣旨に賛同する幅広い人たちを対象とする。

(2) 趣旨に賛同する県外の関係者の参加も歓迎する。

4 主催 東国東地域デザイン会議 大分大学高等教育開発センター NPO法人大分県「協育」アドバイザーネット

5 組織

(1) 運営委員会を組織し、運営委員と実行委員を置く。

(2) 運営委員会の中に事務局を置き、大会の運営を行う。

(3) 県内に実行委員を置き、県内の実践事例を収集する。

※趣旨に賛同する県外者を特派員とすることができることとする。

6 内容

(1) 大分県内の個人・団体・グループ及び行政、学校等の取り組みの活動発表と、研究・協議をメインとする。

(2) 先進的な実践事例等の基調講演を行う。

(3) 交流会の成果を広く広報する。

7 会場

「梅園の里」 (国東市安岐町富清 2244 Tel.0978-64-6300)

8 期 日・日 程

(1) 毎年、2月最終土・日曜日

(2) 次の内容を基本とする。

①全体会 ②事例発表 ③特別講演 ④基調講演(提案) ⑤研究協議 ⑥交流・懇親会

9 経費

(1) 依頼した講師を除き、発表者及び運営関係者等への謝礼、旅費等は大会から負担をしない。

(2) 必要経費は、参加費、協賛金(品)、補助金、その他を以て充てる。

「協育」見本市<2017年（H29年）>

第10回 地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会

近年、青少年を取り巻く様々な課題や団塊世代・高齢者の地域参加の促進等が指摘されるとともに、地域創生の取組みに拍車がかかってきたところであり、学校や家庭、地域における様々な取組みの連携・協力の必要性が言われています。こうした中、県内各地で各種団体・組織や機関等の新しい取組みが行われています。

本交流会は、こうした県内各地の実践者が自主的に集い、実践事例を交流することによって大人自身の活動エネルギーを蓄えるために開催するものです。

多くの方々の参加をいただき事例を基にして地域づくりを熱く語りましょう。

運営委員長 林 浩昭（東国東地域デザイン会議会長）

テーマ 「地域創生のための取組とその仕組みを語ろう

～子どもから大人まで、教育から福祉まで～

主催 東国東地域デザイン会議 大分大学高等教育開発センター
NPO法人大分県「協育」アドバイザーネットワーク

協力 大分県社会教育主事有資格者の会

会場 「梅園の里」 〒873-0355 国東市安岐町富清 2244 TEL/0978-64-6300

☆梅が咲き誇る三浦梅園生誕の地～「梅園の里」～☆

期日 平成29年2月25日（土）～2月26日（日）

一日目	10:30 開会行事 10:50～実践事例発表 ①社会福祉法人「秀溪会」の取組 *障がいのある人一人ひとりが、地域において自立した生活を送ることができるよう、作業支援や生活支援を行っている「秀溪会」の取組や目指すこと、その仕組みについて報告します。 ②由布市自治公民館活性化の取組 *昨年の本交流会で報告した自治公民館活性化の由布市の「悩みや今後の取組」についての、その後の発展的な取組と、その仕組みについて報告します。 ※12:00～昼食 12:50～実践事例発表 ③文部科学省事業「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」の取組 *大分大学が中心になって、県内の8大学と企業や自治体等との協働で行っている地域創生人材の育成や産業振興の取組と、その仕組みについて報告します。 ④NPO法人大分県「協育」アドバイザーネットワークの取組 *大分県教育委員会が取り組んでいる「教育の協働(協育)」を推進するために立ち上がったNPO法人の理念・取組と、その仕組みについて報告します。 ～総括討議：地域活動を進めるための仕組みづくりを考える～ 15:20～グループワーク：地域活動を進めるための仕組みづくり演習 *事例発表を参考にして、モデル的な仕組みについてグループワークを行います。 17:30～情報交換会（みなさんの活動状況を交換しましょう）
二日目	9:30～11:00 国東地域の産業と福祉活動視察 *国東地域の「椎茸栽培」と社会福祉法人「秀溪会」の視察を行い、国東地域の取組を肌で感じていただきます。

申込方法 ○申込フォーム <http://www.he.oita-u.ac.jp/10design/>からお申し込みください。右記のQRコードからもアクセスできます。または別途「参加申込書」での詳細な参加内容を申し込み願います。
○平成29年2月10日（金）までに申し込みください。※当日参加も受け付けます。

参加費 無料（500円資料代等実費）※宿泊費等は別途必要です。

詳細(広報) HP:「大分大学高等教育開発センター」<http://www.he.oita-u.ac.jp/>



問合せ・申込み先

○住所：〒870-1192 大分市旦野原700番地
大分大学教育支援課（担当：河村）
TEL/097-554-7641 FAX/097-554-7445
※高等教育開発センター担当：岡田正彦

※手弁当で、地域の皆さんの活動を交流する機会です。夜の交流会で「物産見本市」を行いますので、地域の特産品などを当日お持ちいただき、寄付して頂ければ幸いです。これまでも本交流会の運営費として活用させていただいています。

「協育」見本市

第10回「地域発『活力・発展・安心デザイン』実践交流会」

参加申込書

○必要事項に記入及び○をして、FAX又は郵送願います

申し込み日（ 月 日） 申込代表者（ ）				
氏 名		所属団体・機関等		住所・連絡先（電話等）
1日目			2日目	
研修会	昼食	情報交換会	宿泊（朝食含む）	研修会
氏 名		所属団体・機関等		住所・連絡先（電話等）
1日目			2日目	
研修会	昼食	情報交換会	宿泊（朝食含む）	研修会
氏 名		所属団体・機関等		住所・連絡先（電話等）
1日目			2日目	
研修会	昼食	情報交換会	宿泊（朝食含む）	研修会
氏 名		所属団体・機関等		住所・連絡先（電話等）
1日目			2日目	
研修会	昼食	情報交換会	宿泊（朝食含む）	研修会

※必要経費内訳（予定）

金額：・資料代（500円）・情報交換会（3,000円）

・宿泊（朝食含む）（5,000円） ・昼食（600円）